

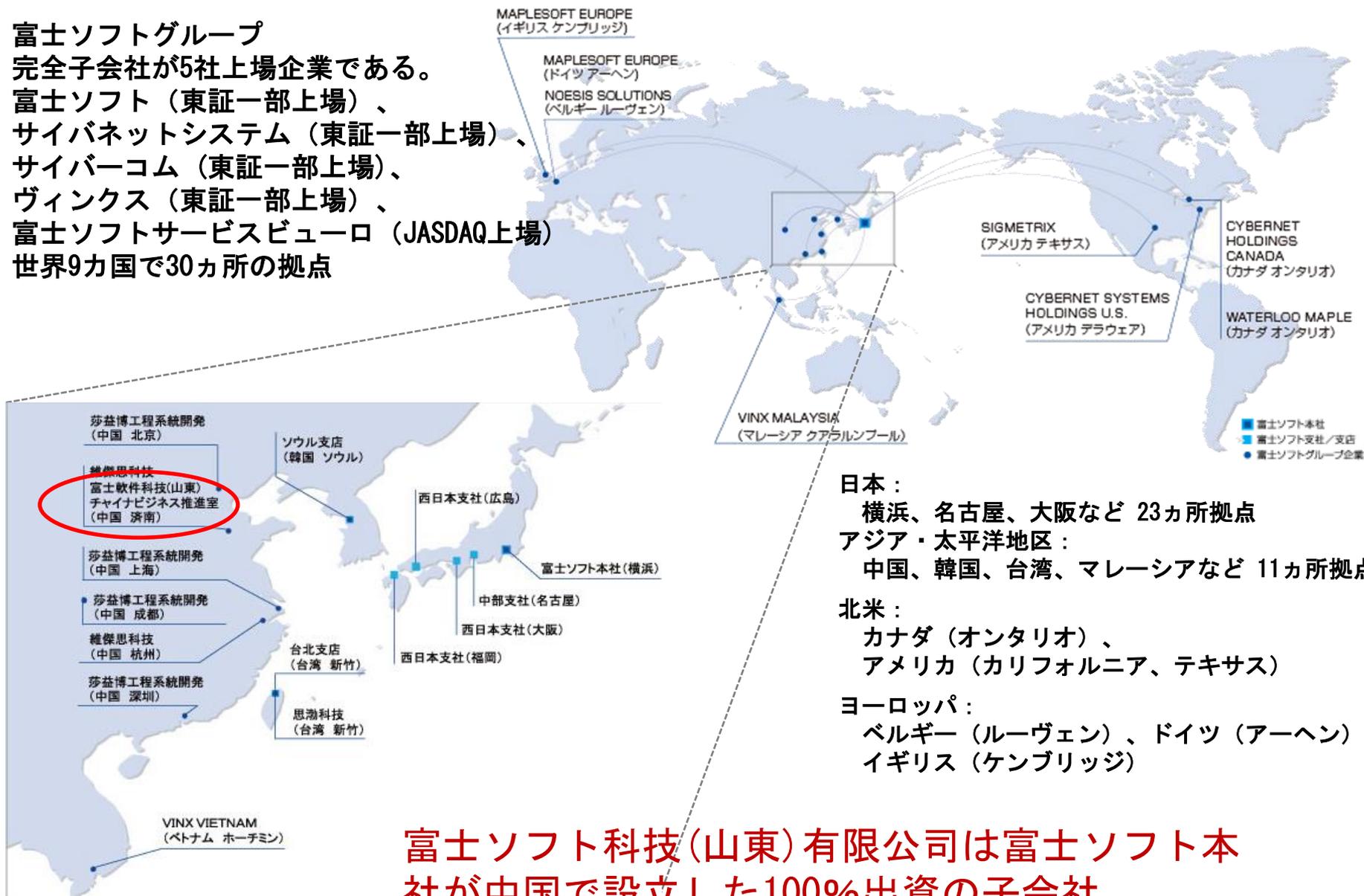
Fujisoft Global

中国市場の開拓及び転換





富士ソフトグループ
 完全子会社が5社上場企業である。
 富士ソフト（東証一部上場）、
 サイバネットシステム（東証一部上場）、
 サイバーコム（東証一部上場）、
 ヴィンクス（東証一部上場）、
 富士ソフトサービスビューロ（JASDAQ上場）
 世界9カ国で30カ所の拠点



富士ソフト科技(山東)有限公司は富士ソフト本
 社が中国で設立した100%出資の子会社



会社沿革



2014/7/18
開業式典



2015年度
アマゾンコンサルティング
ライセンス獲得

2014/10
杭州支社設立

2017年度
中国市場の収入はグループ総
収入の4割を占め、累積収益の
黒字化を達成する。

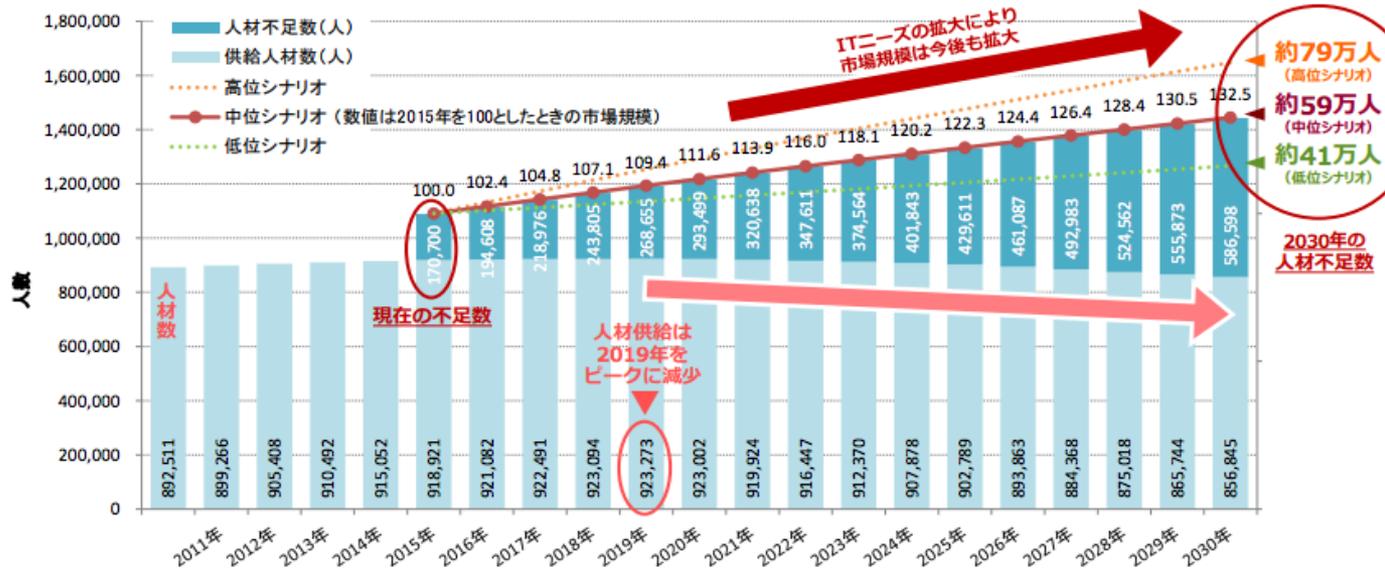
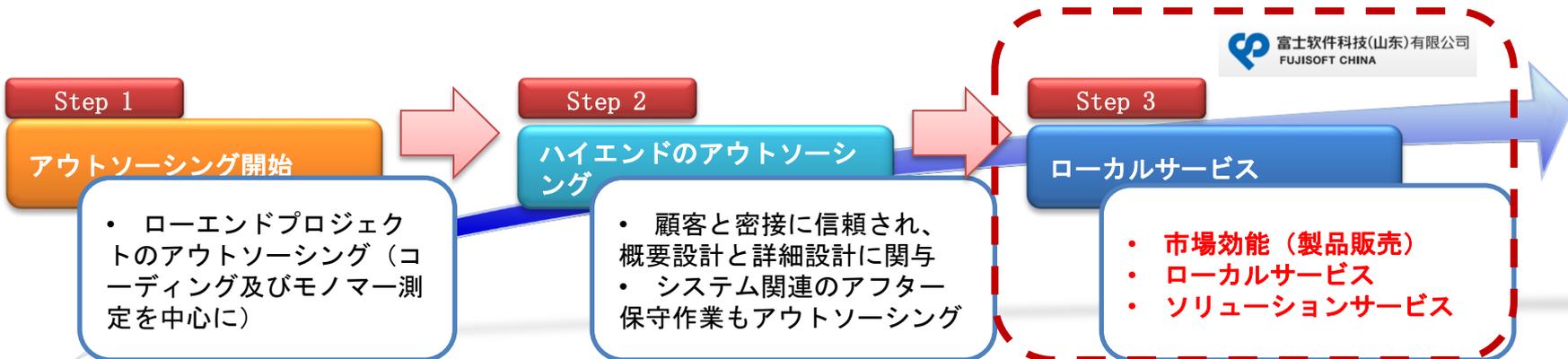
2016年度
CMMI3、ISO27001、ハイテク企業
技術先進技術企業の資格を獲得し
、単年度黒字を達成

2014/4/3
済南本社設立



□ 基本情報

- 会社名
 - [中国名] 富士ソフト科技（山東）有限公司
 - [日本名] 富士ソフトチャイナ
- 法人代表者
 - 豊田 浩一（董事長） 孫 任宏（総経理）
- 住所
 - 中国山東省済南市高新区舜華路1000号創業広場3号楼3楼A301
- 資本金
 - 二億六千五百五十万円
- 社員数
 - 243名（済南・杭州 2018/02まで）
- 株構成
 - 富士ソフト株式会社 独資（100%）



規模を日本に負けないIT市場でアウトソーシングを行うことは日本のIT人材不足を解決するだけでなく、サービス革新のための最良の実験場にもなる。

この図は日本経済産業省の調査報告で、2015年日本のIT人材不足数は約17万人、2018年日本のIT人材不足数は約24万人、2030年になるとこの数は約59万人もの規模になると予測された。



需要から運用、保守まで富士ソフトチャイナはワンストップサービスを提供する

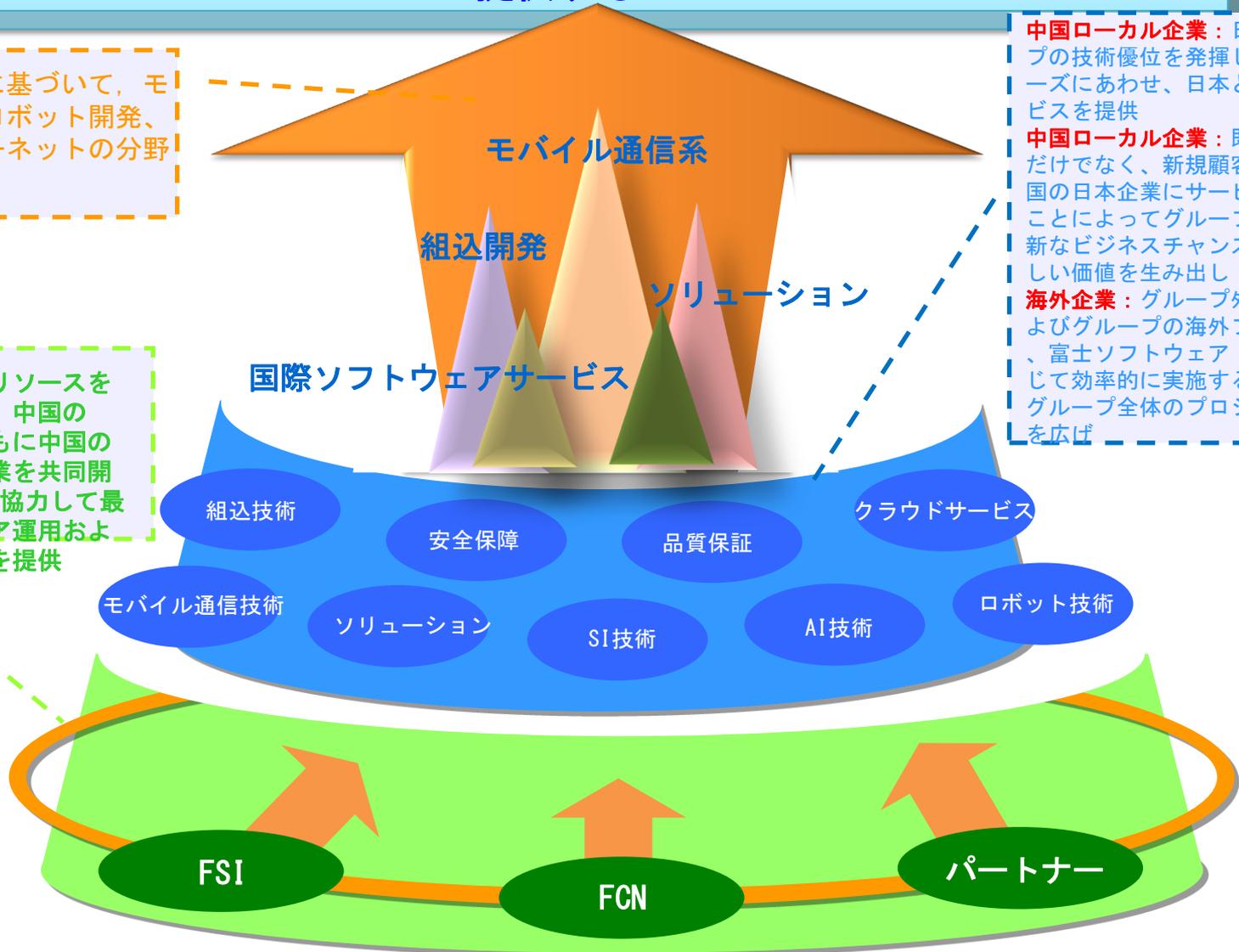
組み込み技術に基づいて、モバイル通信、ロボット開発、産業用インターネットの分野に参入する。

グループの技術リソースを効果的に活用し、中国のパートナーとともに中国のソフトウェア事業を共同開発し、AWS中国と協力して最適なソフトウェア運用および保守サービスを提供

中国ローカル企業：日本富士グループの技術優位を發揮し中国現地のニーズにあわせ、日本と同質のITサービスを提供

中国ローカル企業：既有日本の顧客だけでなく、新規顧客も開拓し、中国の日本企業にサービスを提供することによってグループの日本企業も新たなビジネスチャンスを獲得し、新しい価値を生み出し

海外企業：グループ外の日本企業およびグループの海外プロジェクトは、富士ソフトウェア・チャイナを通じて効率的に実施することができ、グループ全体のプロジェクト実施幅を広げ





天猫店铺top50排行

截至北京时间11月11日24时,
2017天猫双11全球狂欢节店铺龙虎榜top50

- 01 苏宁易购官方旗舰店
- 02 小米官方旗舰店
- 03 荣耀官方旗舰店
- 04 海尔官方旗舰店
- 05 NIKE官方旗舰店
- 06 优衣库官方旗舰店

中国から撤退する日本企業はますます増えている一方、中国で新しい業績を創出した日本企業もますます増えている。

富士ソフトウェアチャイナの展望：中国のインターネット+戦略の下で、数多のインターネット大手企業が誕生した。中国のEコマース、オンライン決済、シェア経済、インスタントメッセージングなどは世界の最前線にあり、尚、キャッシュレス社会になりつつある。このサービスの進歩が目覚ましく時代では、日本企業が中国に進出することは、人材の協力や製品販売だけでなく、中国のサービス革新を促進し、日本のサービスのアップグレードを促進することが急務である。現在、グループ内の上場企業2社がこの戦略を実行している。



区分	国際ソフトウェアサービス	カスタム開発	製品サービス
現状	当社グループの事業に加え、日本の中小企業を開拓し、ソフトウェアの国際協力を単独で実現できない企業も富士ソフトウェア・チャイナのプラットフォームを活用して国際分業を実現し、人材供給を確保し、中国事業の発展を促進する。	組込開発の技術的優位性を武器にし、中国の現地企業や中国の日本企業に高品質のソフトウェアサービスを提供する。現在、取り組んでいる主な顧客がほとんどソフトウェアサービスの質を向上させることに期待している。代表的な顧客はミディアム・シップ、インテリジェントルーメン及び有名な日本家電企業と教育企業などがある。	本社の製品及びサービスの販売と日系企業の代理を主業務にする。中国企業への理解に基づき、徐々に富士ソフトウェアチャイナの製品やサービスを広げる。現在、富士ソフトウェアチャイナの主力製品は工業インターネットプラットフォームであり、既に三社で成功し、以上三社のインテリジェント製造、高エネルギー消費企業の省エネルギー、排出削減に貢献している。
現在の売上構成図			
短期目標売上構成図			

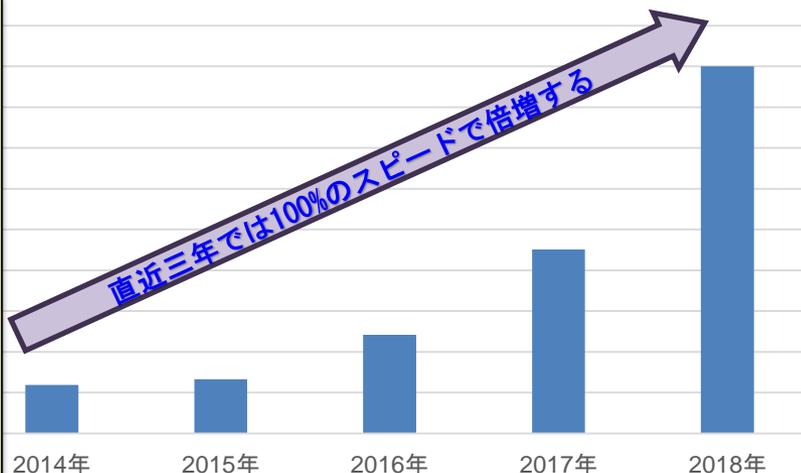
国際ソフトウェアサービス50%

カスタム開発15%

製品サービス35%

【短期目標】

継続的に技術力を強化し中国のローカルサービスの市場シェアを着実に拡大し、「組込式」+「IoT」の戦略で富士ソフトウェアチャイナの中核的な競争力を構築し、製品化への確固たる一歩を踏み出す。





済南に設立する際、厳しいテスト環境を必要としていった際、CIIICは機器と環境を無償で提供していただき、富士ソフトウェアチャイナは携帯電話の開発作業に着手でき、ビジネスをスムーズに進めることができた。



そして補助金と賃貸料優遇政策を頂戴したことに感謝

その後、
数多くの
サポート
を頂きました。

中日間の回線費用に50%の支援金でネットワーク
運営費用が大幅に削減された。

顧客の紹介 富士ソフトウェアチャイナを済南に見
学しにくる企業に紹介し、注文につながり、発足際
の難しさを軽減した。

さまざまな活動へのサポート リーダーが企業のイベン
トに参加し、富士ソフトウェアチャイナの影響力を広げ
た。



ご清聴ありがとうございました

